

第7回 児童教育実践についての研究助成事業 研究計画書

■応募者について

2011年 月 日現在

ふりがな				性別	国籍
応募(代表)者 氏名					
生年月日	西暦	年	月	日	(2011年10月31日時点 歳)
所属機関・ 勤務先名				部署・学部	
役 職			専門・専攻		学位
教員免許の 有無		特記事項 (複数所属等)			
連絡先	所属機関・勤務先			自 宅	
郵便番号	〒	-	〒 -		
都道府県					
市区町村 番 地					
ビル名等					
電 話					
F A X					
E - mail					
携帯電話番号					

■応募内容について

研究タイトル (30字以内で 具体的に)		
応募部門	<ul style="list-style-type: none"> ・ AかBを記入してください 「A」 児童教育の基盤となることばの教育に関する研究の部 「B」 児童教育実践の質を向上させる研究の部 	
研究参加者 人 数	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人数を記入してください 個人研究の場合は「1」、グループ研究の場合はグループの人数 	
助成申請額	円	(上限3,000,000円)
当研究助成 への応募歴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回初めての場合は空欄 ・ 応募歴がある場合は、その年度を記入 (ex.2008,2009等) 	

■個人情報の取り扱いについて 以下をお読みにになり、○をつけてください

お預かりしました個人情報は、公益財団法人 博報児童教育振興会が厳重に管理し、審査・選考ならびに採否通知発送、採択された場合の公式発表、当財団が主催する今後の事業のご案内やお知らせ、挨拶状、発行物の発送のみに利用いたします。お預かりしました個人情報は業務委託先以外の第三者に開示・提供することはございません（法令等により開示を求められた場合を除く）。

なお、今回は選外となった場合につきましても、上記のご案内や発行物等を送付させていただく場合がございますので予めご了承ください。

個人情報の取り扱いについて、同意します。	はい(同意します) ・ いいえ(同意しません)
----------------------	-------------------------

■当研究助成を知ったきっかけについて ○をつけるか、記入してください

当財団からのDM・財団メルマガ・財団HP・学会(学会名：)	・その他()
--------------------------------	---------

■共同研究者について *グループ研究の場合に記入。足りない場合はコピーして使用してください。

1	ふりがな		性別	国籍	生年月日(西暦)
	共同研究者名				
	所属機関・勤務先名		学部・部署		
	役職		専門・専攻	学位	
	教員免許の有無	この研究での役割			
2	ふりがな		性別	国籍	生年月日(西暦)
	共同研究者名				
	所属機関・勤務先名		学部・部署		
	役職		専門・専攻	学位	
	教員免許の有無	この研究での役割			
3	ふりがな		性別	国籍	生年月日(西暦)
	共同研究者名				
	所属機関・勤務先名		学部・部署		
	役職		専門・専攻	学位	
	教員免許の有無	この研究での役割			
4	ふりがな		性別	国籍	生年月日(西暦)
	共同研究者名				
	所属機関・勤務先名		学部・部署		
	役職		専門・専攻	学位	
	教員免許の有無	この研究での役割			
5	ふりがな		性別	国籍	生年月日(西暦)
	共同研究者名				
	所属機関・勤務先名		学部・部署		
	役職		専門・専攻	学位	
	教員免許の有無	この研究での役割			
6	ふりがな		性別	国籍	生年月日(西暦)
	共同研究者名				
	所属機関・勤務先名		学部・部署		
	役職		専門・専攻	学位	
	教員免許の有無	この研究での役割			

1. 研究計画の概要

（次ページ以降で詳述していただく内容の要旨を、専門外の人を読んでも理解できるように、専門用語を使用せず具体的に記述してください。）

- 1-1 研究の目的・内容と研究成果（350文字以内） *採択された場合、印刷物等にて公開します。
当研究の目的、背景、研究内容・方法、目指す研究成果について

- 1-2 研究の独自性（箇条書き）
どこが新しく、画期的なのか

- 1-3 研究成果の教育実践への反映と応用の方向（箇条書き）
教育実践の場でどのように活用・応用できるか

- 1-4 研究成果の社会的価値・波及効果（箇条書き）
具体的には、何に役立つのか、その方法は？

以下、2～7はP.4の「1. 研究計画の概要」について詳細を記述してください。

2. 問題意識を含めた研究の目的

このページ内におさめてください

3. 研究計画立案の背景

*当研究テーマの位置づけと進捗状況について、国内外の研究動向や応募者のこれまでの研究実績を含めて記述してください。

このページ内におさめてください

4. 研究内容・方法と目標とする成果

*助成期間内の研究内容・方法、期間終了後に研究成果として提示するもの、実証するものについて具体的に記述してください。

このページ内におさめてください

5. 研究の独自性

--

6. 研究成果の教育実践への反映と応用の方向

--

7. 研究成果の社会的価値・波及効果

--

8. 研究スケジュール *研究内容はなるべく詳しく、具体的に記述してください

年 月	研 究 内 容
2012年 4 月	
2012年 5 月	
2012年 6 月	
2012年 7 月	
2012年 8 月	
2012年 9 月	
2012年10月	
2012年11月	
2012年12月	
2013年 1 月	
2013年 2 月	
2013年 3 月	
2013年 4 月	報告書類作成期間

9. 本研究に関連する他からの資金

昨年度から来年度にかけて（2010年 4 月～2013年 3 月）、科研費、学術振興会、校費、事業費、奨学金等、他からの助成金等を受け終了した、あるいは受けることが確定している、現在受けている、または申請中のものはありますか？

1. なし
2. 応募（代表）者あるいは共同研究者に、他からの助成あり、あるいは申請中（次の場合を含めます。）
 - ・本研究とテーマは異なるが、一部内容が重なる他の研究で、助成確定および申請中のものがある
 - ・本研究は大きな研究の一部であり、他の部分で助成確定および申請中のものがある

2. の場合、内容を記入してください。「状況」欄は、当てはまるものに○をつけてください。

研究費等の名称	申請・確定者氏名	研究等題目	金 額	期 間	状 況
					終了 確定・進行中 申請中
					終了 確定・進行中 申請中
					終了 確定・進行中 申請中
					終了 確定・進行中 申請中

10. 助成金申請額の内訳

*見積りをとるなどして、具体的に予算立てしてください。内訳欄の記入内容は「応募要項」P.7の「研究助成金費目一覧」参照。

費 目	費 用(円)	内 訳
(1) 研究協力者謝金		
(2) 研究補助者人件費		
(3) 調査対象者謝礼		
(4) 作業委託費		
(5) 出張・交通費 国内出張・交通費		
海外出張・交通費		
(6) 機械・器具・備品費 (*総額の20%以内)		
(7) 消耗品費		
(8) 資料費		
(9) 印刷・複写費		
(10) 会議費		
(11) その他の諸経費		
合計		